

劇団影法師の紹介

劇団影法師は、「児童青少年の心の栄養となる演劇の創造」を理念に1978年に設立し、日本全国の小学校・中学校・高等学校を対象に芸術鑑賞公演を実施しています。また、1988年より国際的な視野にたち、現在までに世界16カ国の劇団と23作品を一緒に制作しました。また、海外での公演は16作品を28カ国86都市において実施しています。

これら国際的な功績により、平成16年には日本の演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受けました。

影絵は影法師!



NHK「みんなのうた」をはじめ、あらゆるシーンを彩る影絵アート

劇団影法師では、舞台芸術の分野だけでなく

まず1988年NHK「みんなのうた」の「夕焼け貝がら」を皮切りに、2001年「パパとあなたの影ぼうし」「雪鏡」2002年「夏恋花」等、数々の影絵製作を行う他CATV「わらべうたシリーズ」、奈良

県奈良市で開催された【奈良シルクロード博】における大影絵館の技術協力など、幅広いスタンスで活動を行っています。また、2004年には、東芝EMI「東京事変」(Vo椎名林檎)のDVDジャケットイラストを担当。様々なメディアに魅力溢れる影絵を提供しています。



★★★★
劇団影法師の
数々の受賞歴
AWARDS OF THE GEKIDAN KAGEBOUSHI

●日中合作皮影戯特別公演「西遊記」

- 東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- (公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
- (公財)都民劇場優秀賞
- 平成19年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- 厚生省中央児童福祉審議会推薦作品
- 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—採択作品

●日中合作大型人形劇「三国志」

- 東京都優秀児童演劇選定優秀賞
- (公社)日本児童青少年演劇協会優秀賞
- (公財)都民劇場優秀賞
- 平成20年度文化庁本物の舞台芸術体験事業採択作品
- 厚生省中央児童福祉審議会推薦作品

●スーパーカゲエ「竹取物語」

- 文化庁優秀舞台芸術奨励事業公演採択
- 文化庁主催子ども芸術劇場採択

劇団影法師の主な作品 ~斬新な企画と想像力~



音楽物語
●スイミー●
人形の操作棒の影を無くした画期的な技術



音楽物語
●モチモチの木●
切り絵のデザインをそのまま生かした影絵人形



日本・中国国際共同制作
●西遊記●
変幻自在の魔法のような影絵



日本・カナダ国際共同制作
●氷山ルリ●
デジタル機材を取り入れた斬新な舞台



日本・東アフリカ国際共同制作
●アフリカの風●
海外の音楽家と影絵のコラボレーション



スーパーカゲエ
●竹取物語●
日本一の大立立体影絵劇



日中合作大型人形劇
●三国志●
120cmを超える大型人形たちが見せる壮大な歴史絵巻



妖怪影絵劇
●ゲゲゲの鬼太郎●
消える、現れる、変身する!



大型人形劇ミュージカル
●里見八犬伝●
ジェームス三木 脚本/演出/作詞/陣身の一作

令和5年度 学校巡回公演事業



西遊記

三打白骨精の巻 ~ 公演

美しい中国影絵劇



ユネスコ
世界無形文化遺産
にも登録された
美しい中国影絵
「皮影戯」

学校巡回公演事業

小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



文化庁

舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人日本芸術文化振興会

と き か へんげんじざい 飛ぶ!消える!変わる! 変幻自在のおもしろさ!

おおがた ぶ たい い にんぎょう 大型スクリーンを舞台に、まるで生きているような人形たち!



プログラム

じょうえんじかん ぶん
上演時間 80分

- ① 中国寓話「鶴と亀」(共演) ……10分
- ② 皮影戲のひみつ(共演) ……20分
- ～休憩～ ……10分
- ③ 「西遊記」三打白骨精の巻 ……50分

げんさく う ちえん えんしゆつ ちやいぐあんい きやくしよく せきずみ かず き
原作: 吳承恩 / 演出: 柴廣義 / 脚色: 関澄一輝



生きているような鶴と亀によるコミカルな寓話「鶴と亀」



せん にん ぶん
仙人に扮した
役者による
ナレーション



たいけん 体験

ふだん み
普段、見ることのできない
芸術を体験して下さい。

にんぎょう す ぎじゆつ たけ ぼう
人形を透かした独特の照明技法
と竹の棒による巧みな操作技法に
よる独特の操作方法は、日本にない
技術です。

たいじょうじ うら けんがく か のう そうだんくだ
退場時にスクリーン裏の見学も可能です。ご相談下さい。

ピー イン シー みりよく かわ かげ しばい 皮影戲の魅力(皮の影のお芝居)

こく れんきょういく かがく ぶん か きかん ねん
国連教育科学文化機関(ユネスコ)が2011年
11月に中国影絵芝居を人類の無形文化遺産
リストに登録しました。

うつく しきさい
美しい色彩
かわ ちようこく さいしよく げいじゆつてき にんぎょう
皮を彫刻し彩色した芸術的な人形。

い うご
生きているような動き
そざい かわ つか かんせつ
素材に皮を使い、関節があること
による柔軟な動き。

へんげんじざい
変幻自在
にんぎょう す どくとく しょうめいぎほう
人形を透かした独特の照明技法
と竹の棒による巧みな操作技法に
より、大型スクリーンの全面を動き
まわり、消えたり、変身したり、大きく
も小さくもなれる変幻自在の演技。



ちゆうこく かげえ びじゆつか ちやいぐあんい
中国影絵美術家 柴廣義